

表1 歯科医院におけるアンケート調査

1. 某A県歯科医師会会員 3912医療機関 {有効回答者 742人(19%)} 平成16年
2. 某B県K市歯科医師会会員 135医療機関 {有効回答者 61人(45%)} 平成16年
3. 某C県歯科医師会会員 3271医療機関 {有効回答者 2018人(61.7%)} 平成17年
4. 某A県歯科医師会会員 3873医療機関 {有効回答者 392人(10.1%)} 平成18年
5. 某D県歯科医師会会員 1329医療機関 {有効回答者 376人(28.3%)} 平成19年
6. 某A県歯科医師会会員 3860医療機関 {有効回答者 575人(14.9%)} 平成20年
7. 某C県歯科医師会会員 3313医療機関 {有効回答者 1925人(58.1%)} 平成20年

表2 某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査：
平成18年と平成20年との比較

質問	平成18年	平成20年
問1：男女比	男性：342/385 (88.8%) 女性：43/385 (11.2%)	男性：519/573 (90.5%) 女性：43/573 (9.4%)
問2：年齢	39歳>：24/382 (6.2%) 40～49：122/382 (31.9%) 50～59：150/382 (39.3%) 60<：68/382 (17.8%)	39歳>：34/545 (6.2%) 40～49：186/545 (34.1%) 50～59：192/545 (35.2%) 60<：133/545 (24.4%)
問3：標榜科目	一般歯科：373/386 (96.6%) 口腔外科：64/383 (16.7%) 矯正歯科：70/383 (18.3%) 小児歯科：147/383 (38.4%)	一般歯科：548/572 (95.8%) 口腔外科：114/572 (19.9%) 矯正歯科：114/572 (19.9%) 小児歯科：248/572 (43.4%)
問4：卒業年度	昭和40年(1965)以前： 33/376 (8.8%) 昭和41～50(1966～1975)年： 79/376 (21.0%) 昭和51～60(1976～1985)年： 143/376 (38.0%) 昭和61～平成7(1986～1995)年： 110/376 (29.3%) 平成8年(1996)以降： 11/376 (2.9%)	昭和40年(1965)以前： 55/570 (9.6%) 昭和41～50(1966～1975)年： 108/570 (18.9%) 昭和51～60(1976～1985)年： 219/570 (38.4%) 昭和61～平成7(1986～1995)年： 162/570 (28.4%) 平成8年(1996)以降： 26/570 (4.6%)
問5：自分の歯科診療所でHIV感染者の歯科治療を受け入れる意志がありますか？	意志がある：78/381 (20.5%)	意志がある：100/566 (17.7%)
問6：HIV 歯科診療ネットワークに登録してHIV感染者の紹介を受けますか？	受ける：18/375 (4.8%) 登録済み：16/375 (4.3%) 受けない：266/375 (70.9%) 考慮中：75/375 (20%)	受ける：17/561 (3.0%) 登録済み：20/561 (3.6%) 受けない：415/561 (73.9%) 考慮中：106/561 (18.9%)

某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査： 平成 18 年と平成 20 年との比較		
質問	平成 18 年	平成 20 年
問 7： HIV 感染者の歯科治療を、自分の歯科診療所以外なら行う意思がありますか？	意思がある： 114/368 (30.9%)	意思がある： 197/553 (35.6%)
問 8： 過去 3 年以内に HIV 感染者の歯科治療をしたことがありますか？	治療したことがある： 23/378 (6.1%)	治療したことがある： 34/563 (6.0%)
問 9： HIV 感染患者の歯科治療を拒否することはモラル的によくないと思いますか？	よくないと思う： 257/378 (68.0%)	よくないと思う： 378/558 (67.7%)
問 10： HIV 感染患者の歯科治療を自院で行うことにより、他の患者が来なくなる恐れがあると思いますか？	恐れがある： 260/378 (69.0%)	恐れがある： 371/556 (66.7%)
問 11： 自分の診療所で B 型肝炎、C 型肝炎患者の歯科治療はどうお考えですか？	どちらも可能： 309/377 (82.0%) B 型のみ可能： 18/377 (4.8%) C 型のみ可能： 10/377 (2.7%) どちらも不可： 40/377 (10.6%)	どちらも可能： 464/558 (83.2%) B 型のみ可能： 15/558 (2.7%) C 型のみ可能： 16/558 (2.9%) どちらも不可： 61/558 (10.9%)
問 12： スタンダードプリコーションまたはユニバーサルプリコーションとは何か知っていますか？	理解している： 82/381 (21.5%) 聞いたことがある： 91/381 (23.8%) 聞いたことがない： 208/381 (54.6%)	理解している： 139/565 (24.6%) 聞いたことがある： 163/565 (28.8%) 聞いたことがない： 260/565 (46.0%)

某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査：

平成 18 年と平成 20 年との比較

質問	平成 18 年	平成 20 年
問 1 3：唾液を介して HIV はヒトからヒトへ感染すると思いますか？	血液が混じれば感染する： 309/379 (81.5%) 血液が混じっても感染しない： 41/379 (10.9%) 唾液単独で感染する： 27/379 (7.7%)	血液が混じれば感染する： 438/563 (77.8%) 血液が混じっても感染しない： 67/563 (11.9%) 唾液単独で感染する： 57/563 (10.1%)
問 1 4：HIV 感染者に対する HART 療法を知っていますか？	知っている： 39/383 (10.2%) 聞いたことがある： 101/383 (26.4%) 知らない： 243/383 (63.4%)	知っている： 51/565 (9.0%) 聞いたことがある： 153/565 (27.1%) 知らない： 358/565 (63.4%)
問 1 5：患者の有する感染症を知るためにどのように対応していますか？	問診票に記載してもらう： 273/381 (71.7%) 問診で聴取する： 192/381 (50.4%) 検査を行う： 15/381 (3.9%) 特に何もしない： 16/381 (4.2%)	問診票に記載してもらう： 440/568 (77.5%) 問診で聴取する： 241/568 (42.4%) 検査を行う： 13/568 (2.3%) 特に何もしない： 29/568 (5.1%)
問 1 6：防護用メガネ（フェースシールドを含む）を着用して診療していますか？	必ず着用： 134/361 (37.1%) 時々着用： 89/361 (24.7%) 感染症の患者のときだけ着用： 50/361 (13.9%) 着用していない： 88/361 (24.3%)	必ず着用： 195/568 (34.3%) 時々着用： 177/568 (31.2%) 感染症の患者のときだけ着用： 54/568 (9.5%) 着用していない： 140/568 (24.6%)
問 1 7：マスクを着用して診療していますか？	必ず着用： 352/364 (96.7%) 時々着用： 6/364 (1.6%) 感染症の患者のときだけ着用： 2/364 (0.5%) 着用していない： 4/364 (1.1%)	必ず着用： 544/574 (94.8%) 時々着用： 13/574 (2.3%) 感染症の患者のときだけ着用： 3/574 (0.5%) 着用していない： 7/574 (1.2%)

某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査： 平成18年と平成20年との比較		
質問	平成18年	平成20年
問18：グローブを着用して診療していますか？	必ず着用： 235/363 (64.7%) 時々着用： 74/363 (20.4%) 感染症の患者のときだけ着用： 26/363 (7.2%) 着用していない： 18/363 (5.0%)	必ず着用： 382/572(66.8%) 時々着用： 114/572 (19.9%) 感染症の患者のときだけ着用： 43/572 (7.5%) 着用していない： 31/572 (5.4%)
問19：患者ごとにハンドピースを交換していますか？	必ず交換： 88/364 (24.2%) 時々交換： 72/364 (19.8%) 感染症の患者のときだけ交換： 224/364 (34.1%) 交換しない： 80/364 (22.0%)	必ず交換： 146/569 (25.6%) 時々交換： 102/569 (17.9%) 感染症の患者のときだけ交換： 184/569 (32.3%) 交換しない： 130/569 (22.8%)
問20：感染対策に関しスタッフ教育していますか？	教育している：282/360 (78.3%)	教育している：462/573 (80.6%)
問21：感染対策マニュアルを作成していますか？	作成している：75/360 (20.8%)	作成している：233/565 (41.2%)
問22：感染予防対策の研修会に参加したことはありますか？	ある： 187/359 (52.1%)	ある： 373/562 (66.4%)
問23：B型肝炎ワクチン接種を受けたことがありますか？	受けたことがある： 278/363 (76.6%)	受けたことがある： 414/561 (73.8%)
問24：スタッフ（特に歯科衛生士）はB型肝炎ワクチン接種を受けていますか？	受けている： 133/353 (37.7%)	受けている： 218/558 (39.1%)

某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査： 平成18年と平成20年との比較				
質問	平成18年		平成20年	
問25：自分の歯科医院に口外バキュームを設置していますか？	設置している： 96/364 (26.4%)		設置している： 183/566(32.3%)	
問26：現在一日に来院する平均患者数を教えてください？	15人以下： 79/363 (21.8%)	16～25人： 143/363 (39.4%)	15人以下： 147/566 (26.0%)	16～25人： 230/566 (40.6%)
	26～35人： 79/363 (21.8%)	36～45人： 35/363 (9.6%)	26～35人： 107/566 (18.9%)	36～45人： 44/566 (7.8%)
	46人以上： 27/363 (7.4%)		46人以上： 38/566 (6.7%)	

表3 某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査：
平成18年度における感染対策マニュアルを作成しているグループと作成していないグループとの比較

質問	作成している	作成していない
問2：年齢	40歳>: 3/72 (4.2%) 40～49: 35/72 (48.6%) 50～59: 29/72 (40.3%) 59<: 5/72 (6.9%)	40歳>: 19/282 (6.7%) 40～49: 97/282 (34.4%) 50～59: 108/282 (38.3%) 59<: 58/282 (20.6%)
問3：標榜科目	一般歯科: 71/74 (95.9%) 口腔外科: 20/74 (27.0%) 矯正歯科: 18/74 (24.3%) 小児歯科: 32/74 (43.2%)	一般歯科: 277/286 (96.8%) 口腔外科: 41/286 (14.3%) 矯正歯科: 46/286 (14.3%) 小児歯科: 107/286 (37.4%)
問4：卒業年度	昭和40年(1965)以前: 3/75 (4.0%) 昭和41～50(1966～1975)年: 10/75 (13.3%) 昭和51～60(1976～1985)年: 37/75 (49.3%) 昭和61～平成7(1986～1995)年: 23/75 (30.7%) 平成8年(1996)以降: 2/75 (2.7%)	昭和40年(1965)以前: 27/285 (9.5%) 昭和41～50(1966～1975)年: 64/285 (22.5%) 昭和51～60(1976～1985)年: 104/285 (36.5%) 昭和61～平成7(1986～1995)年: 82/285 (28.8%) 平成8年(1996)以降: 8/285 (2.8%)
問5：自分の歯科診療所でHIV感染者の歯科治療を受け入れる意志がありますか？	意志がある: 28/73 (38.4%)	意志がある: 44/282 (15.6%)
問6：HIV 歯科診療ネットワークに登録してHIV感染者の紹介を受けますか？	受ける: 8/72 (11.1%) 登録済み: 9/72 (12.5%) 受けない: 43/72 (59.7%) 考慮中: 12/72 (16.7%)	受ける: 9/279 (3.2%) 登録済み: 7/279 (2.5%) 受けない: 206/279 (73.8%) 考慮中: 57/279 (20.9%)

某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査：平成18年度における感染対策マニュアルを作成しているグループと作成していないグループとの比較

質問	作成している	作成していない
問7：HIV感染者の歯科治療を、自分の歯科診療所以外なら行う意思がありますか？	意思がある：24/70 (34.3%)	意思がある：84/275 (30.5%)
問8：過去3年以内にHIV感染者の歯科治療をしたことがありますか？	治療したことがある： 10/73 (<u>13.7%</u>)	治療したことがある： 11/282 (3.9%)
問9：HIV感染患者の歯科治療を拒否することはモラル的によくないと思いますか？	よくないと思う： 54/74 (<u>73.0%</u>)	よくないと思う： 188/280 (67.1%)
問10：HIV感染患者の歯科治療を自院で行うことにより、他の患者が来なくなる恐れがあると思いますか？	恐れがある： 44/74 (<u>59.5%</u>)	恐れがある： 201/280 (71.8%)
問11：自分の診療所でB型肝炎、C型肝炎患者の歯科治療はどうお考えですか？	どちらも可能：67/75 (<u>89.3%</u>) B型のみ可能：2/75 (2.7%) C型のみ可能：4/75 (5.3%) どちらも不可：2/75 (<u>2.7%</u>)	どちらも可能：222/279 (79.6%) B型のみ可能：16/279 (5.7%) C型のみ可能：6/279 (2.1%) どちらも不可：35/279 (12.5%)
問12：スタンダードプリコーションまたはユニバーサルプリコーションとは何か知っていますか？	理解している：24/75 (<u>32.0%</u>) 聞いたことがある：19/75 (25.3%) 聞いたことがない： 32/75 (42.7%)	理解している：50/282 (17.7%) 聞いたことがある： 64/282 (22.7%) 聞いたことがない： 260/565 (46.0%)

某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査：
 平成18年度における感染対策マニュアルを作成しているグループと作成していないグループとの比較

質問	作成している	作成していない
問13：唾液を介してHIVはヒトからヒトへ感染すると思いますか？	血液が混じれば感染する： 58/73 (79.5%) 血液が混じっても感染しない： 11/73 (15.1%) 唾液単独で感染する： 4/73 (5.5%)	血液が混じれば感染する： 232/282 (82.3%) 血液が混じっても感染しない： 27/282 (9.6%) 唾液単独で感染する： 27/282 (9.6%)
問14：HIV感染者に対するHARRT療法を知っていますか？	知っている： 14/75 (18.7%) 聞いたことがある： 25/75 (33.3%) 知らない： 36/75 (48.0%)	知っている： 18/284 (6.3%) 聞いたことがある： 70/284 (24.6%) 知らない： 196/284 (69.0%)
問15：患者の有する感染症を知るためにどのように対応していますか？	問診票に記載してもらう： 54/75 (72.0%) 問診で聴取する： 37/75 (49.0%) 検査を行う： 6/75 (8.0%) 特に何もしない： 4/75 (5.3%)	問診票に記載してもらう： 202/283 (73.0%) 問診で聴取する： 144/283 (50.9%) 検査を行う： 5/283 (1.8%) 特に何もしない： 11/283 (3.9%)
問16：防護用メガネ（フェースシールドを含む）を着用して診療していますか？	必ず着用： 34/75 (45.0%) 時々着用： 18/75 (24.0%) 感染症の患者のときだけ着用： 15/75 (20.0%) 着用していない： 6/364 (10.7%)	必ず着用： 97/283 (34.3%) 時々着用： 91/283 (32.1%) 感染症の患者のときだけ着用： 35/283 (12.4%) 着用していない： 80/283 (28.3%)
問17：マスクを着用して診療していますか？	必ず着用： 73/75 (97.3%) 時々着用： 0/75 (0%) 感染症の患者のときだけ着用： 1/75 (1.3%) 着用していない： 1/75 (1.3%)	必ず着用： 276/285 (96.8%) 時々着用： 5/285 (1.7%) 感染症の患者のときだけ着用： 1/285 (0.4%) 着用していない： 3/285 (0.1%)

某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査： 平成18年度における感染対策マニュアルを作成しているグループと作成していないグループとの比較		
質問	作成している	作成していない
問18：グローブを着用して診療していますか？	必ず着用： 58/75 (77.3%) 時々着用： 11/75 (14.7%) 感染症の患者のときだけ着用： 6/75 (8.0%) 着用していない： 0/75 (0%)	必ず着用： 175/284(61.6%) 時々着用： 71/284 (25.0%) 感染症の患者のときだけ着用： 20/284 (7.0%) 着用していない： 18/284 (6.3%)
問19：患者ごとにハンドピースを交換していますか？	必ず交換： 27/75 (36.0%) 時々交換： 17/75 (22.7%) 感染症の患者のときだけ交換： 24/75 (32.0%) 交換しない： 7/75 (9.3%)	必ず交換： 60/285 (21.1%) 時々交換： 54/285 (18.9%) 感染症の患者のときだけ交換： 98/285 (34.3%) 交換しない： 73/285 (25.6%)
問20：感染対策に関しスタッフ教育していますか？	教育している： 74/75 (98.7%)	教育している： 207/282 (73.4%)
問22：感染予防対策の研修会に参加したことはありますか？	ある： 41/75 (54.7%)	ある： 106/285 (37.2%)
問23：B型肝炎ワクチン接種を受けたことがありますか？	受けたことがある： 61/75 (81.3%)	受けたことがある： 214/285 (75.1%)
問24：スタッフ（特に歯科衛生士）はB型肝炎ワクチン接種を受けていますか？	受けている： 36/75 (48.0%)	受けている： 96/278 (34.5%)
問25：自分の歯科医院に口外バキュームを設置していますか？	設置している： 32/75 (42.7%)	設置している： 64/285 (22.5%)

某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査：
 平成18年度における感染対策マニュアルを作成しているグループと作成していないグループとの比較

質問	作成している		作成していない	
問26：現在一日 に来院する平均患 者数を教えてください？	15人以下：	15/75 (20.0%)	15人以下：	61/284 (21.5%)
	16～25人：	19/75 (25.3%)	16～25人：	123/284 (43.3%)
	26～35人：	18/75 (24.0%)	26～35人：	61/284 (21.5%)
	36～45人：	10/75 (13.3%)	36～45人：	25/284 (8.8%)
	46人以上：	13/75 (17.3%)	46人以上：	14/284 (4.9%)

表4 某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査： 平成20年度における感染対策マニュアルを作成しているグループと作成していないグループとの比較		
質問	作成している	作成していない
問2：年齢	40歳>: 16/226 (7.1%) 40～49: 93/226 (41.2%) 50～59: 83/226 (36.7%) 59<: 42/226 (18.6%)	40歳>: 18/313 (5.8%) 40～49: 101/313 (32.3%) 50～59: 102/313 (32.6%) 59<: 88/313 (28.1%)
問3：標榜科目	一般歯科: 224/233 (96.1%) 口腔外科: 60/233 (25.8%) 矯正歯科: 48/233 (20.6%) 小児歯科: 42/233 (42.7%)	一般歯科: 316/332 (95.2%) 口腔外科: 52/332 (15.7%) 矯正歯科: 66/332 (19.9%) 小児歯科: 130/332 (39.2%)
問4：卒業年度	昭和40年(1965)以前: 12/223 (5.4%) 昭和41～50(1966～1975)年: 39/223 (17.5%) 昭和51～60(1976～1985)年: 94/223 (42.2%) 昭和61～平成7(1986～1995)年: 77/223 (34.5%) 平成8年(1996)以降: 12/223 (5.4%)	昭和40年(1965)以前: 42/332 (12.7%) 昭和41～50(1966～1975)年: 68/332 (20.5%) 昭和51～60(1976～1985)年: 120/332 (36.1%) 昭和61～平成7(1986～1995)年: 84/332 (25.3%) 平成8年(1996)以降: 14/332 (4.2%)
問5：自分の歯科診療所でHIV感染者の歯科治療を受け入れる意志がありますか？	意志がある: 57/233 (24.5%)	意志がある: 41/332 (12.3%)
問6：HIV 歯科診療ネットワークに登録してHIV感染者の紹介を受けますか？	受ける: 11/233 (4.7%) 登録済み: 13/233 (5.6%) 受けない: 151/233 (64.8%) 考慮中: 51/233 (21.9%)	受ける: 5/332 (1.5%) 登録済み: 6/332 (1.8%) 受けない: 258/332 (77.7%) 考慮中: 57/279 (17.2%)

某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査：平成20年度における感染対策マニュアルを作成しているグループと作成していないグループとの比較

質問	作成している	作成していない
問7：HIV感染者の歯科治療を、自分の歯科診療所以外なら行う意思がありますか？	意志がある：101/225 (44.8%)	意志がある：97/321 (30.2%)
問8：過去3年以内にHIV感染者の歯科治療をしたことがありますか？	治療したことがある： 20/233 (8.6%)	治療したことがある： 13/328 (4.0%)
問9：HIV感染患者の歯科治療を拒否することはモラル的によくないと思いますか？	よくないと思う： 158/231 (68.4%)	よくないと思う： 217/320 (69.1%)
問10：HIV感染患者の歯科治療を自院で行うことにより、他の患者が来なくなる恐れがあると思いますか？	恐れがある： 146/229 (90.0%)	恐れがある： 221/320 (69.1%)
問11：自分の診療所でB型肝炎、C型肝炎患者の歯科治療はどうお考えですか？	どちらも可能：206/229 (90.0%) B型のみ可能：8/229 (3.5%) C型のみ可能：7/229 (3.1%) どちらも不可：50/229 (4.4%)	どちらも可能：253/321 (78.8%) B型のみ可能：7/321 (2.2%) C型のみ可能：9/321 (2.8%) どちらも不可：51/321 (1.6%)
問12：スタンダードプリコーションまたはユニバーサルプリコーションとは何か知っていますか？	理解している：85/232 (36.6%) 聞いたことがある： 83/232 (35.8%) 聞いたことがない： 63/232 (27.2%)	理解している：53/327 (16.2%) 聞いたことがある： 79/327 (24.2%) 聞いたことがない： 194/327 (59.3%)

某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査： 平成20年度における感染対策マニュアルを作成しているグループと作成していないグループとの比較		
質問	作成している	作成していない
問13：唾液を介してHIVはヒトからヒトへ感染すると思いますか？	血液が混じれば感染する： 179/231 (77.5%) 血液が混じっても感染しない： 27/231 (11.7%) 唾液単独で感染する： 25/231 (10.8%)	血液が混じれば感染する： 257/327 (78.6%) 血液が混じっても感染しない： 38/327 (11.6%) 唾液単独で感染する： 32/327 (9.8%)
問14：HIV感染者に対するHARRT療法を知っていますか？	知っている： 34/229 (14.8%) 聞いたことがある： 72/229 (31.4%) 知らない： 123/229 (53.7%)	知っている： 16/328 (4.9%) 聞いたことがある： 80/328 (24.4%) 知らない： 232/328 (70.7%)
問15：患者の有する感染症を知るためにどのように対応していますか？	問診票に記載してもらう： 190/232 (81.9%) 問診で聴取する： 109/232 (47.0%) 検査を行う： 9/232 (3.9%) 特に何もしない： 5/232 (2.2%)	問診票に記載してもらう： 246/330 (74.5%) 問診で聴取する： 129/330 (39.1%) 検査を行う： 4/330 (1.2%) 特に何もしない： 24/330 (7.3%)
問16：防護用メガネ（フェースシールドを含む）を着用して診療していますか？	必ず着用： 93/232 (40.1%) 時々着用： 79/232 (34.1%) 感染症の患者のときだけ着用： 17/232 (7.3%) 着用していない： 42/232 (18.1%)	必ず着用： 100/330 (30.3%) 時々着用： 95/330 (28.8%) 感染症の患者のときだけ着用： 36/330 (10.9%) 着用していない： 98/330 (29.7%)
問17：マスクを着用して診療していますか？	必ず着用： 226/232 (97.4%) 時々着用： 1/232 (0.4%) 感染症の患者のときだけ着用： 3/232 (1.3%) 着用していない： 2/232 (0.9%)	必ず着用： 313/330 (96.8%) 時々着用： 12/330 (1.7%) 感染症の患者のときだけ着用： 0/330 (0%) 着用していない： 5/330 (0.5%)

某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査：
平成18年度における感染対策マニュアルを作成しているグループと作成していないグループとの比較

質問	作成している	作成していない
問18: グローブを着用して診療していますか？	必ず着用: 181/232 (78.0%) 時々着用: 35/232 (15.1%) 感染症の患者のときだけ着用: 13/232 (5.6%) 着用していない: 6/75 (2.6%)	必ず着用: 199/330(60.3%) 時々着用: 76/284 (23.0%) 感染症の患者のときだけ着用: 29/330 (8.8%) 着用していない: 25/330 (7.6%)
問19: 患者ごとにハンドピースを交換していますか？	必ず交換: 84/231 (36.4%) 時々交換: 49/231 (21.2%) 感染症の患者のときだけ交換: 72/231 (31.2%) 交換しない: 27/231 (11.7%)	必ず交換: 62/329 (18.8%) 時々交換: 51/329 (15.5%) 感染症の患者のときだけ交換: 110/329 (33.9%) 交換しない: 103/329 (31.3%)
問20: 感染対策に関しスタッフ教育していますか？	教育している: 222/232 (95.7%)	教育している: 237/331 (71.6%)
問22: 感染予防対策の研修会に参加したことはありますか？	ある: 89/231 (81.8%)	ある: 182/328 (55.5%)
問23: B型肝炎ワクチン接種を受けたことがありますか？	受けたことがある: 181/230 (78.6%)	受けたことがある: 232/330 (70.3%)
問24: スタッフ(特に歯科衛生士)はB型肝炎ワクチン接種を受けていますか？	受けている: 111/231 (48.1%)	受けている: 107/327 (32.7%)
問25: 自分の歯科医院に口外バキュームを設置していますか？	設置している: 97/233 (41.6%)	設置している: 85/332 (25.6%)

某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査：

平成20年度における感染対策マニュアルを作成しているグループと作成していないグループとの比較

質問	作成している		作成していない	
問26：現在一日 に来院する平均患 者数を教えてください？	15人以下：	45/232 (19.4%)	15人以下：	102/329 (31.0%)
	16～25人：	81/232 (34.9%)	16～25人：	145/329 (44.1%)
	26～35人：	53/232 (22.8%)	26～35人：	54/329 (16.4%)
	36～45人：	28/232 (12.1%)	36～45人：	16/329 (4.8%)
	46人以上：	25/232 (10.8%)	46人以上：	13/329 (4.0%)

表5 某A県歯科医師会会員における院内感染対策のアンケート調査：

平成18年と平成20年との比較

質問	平成18年	平成20年
来院患者15人>	40歳>: 3/79 (3.8%) 40～49: 19/79 (24.1%) 50～59: 26/79 (32.9%) 60<: 31/79 (39.2%)	40歳>: 0/140 (0%) 40～49: 34/140 (24.3%) 50～59: 44/140 (31.4%) 60<: 62/140 (44.3%)
16～25人	40歳>: 5/142 (3.5%) 40～49: 53/142 (37.3%) 50～59: 61/142 (43.0%) 60<: 23/142 (16.2%)	40歳>: 14/218 (6.4%) 40～49: 73/218 (33.4%) 50～59: 87/218 (39.9%) 60<: 44/218 (20.8%)
26～35人	40歳>: 6/79 (7.6%) 40～49: 36/79 (45.6%) 50～59: 32/79 (40.5%) 60<: 5/79 (6.3%)	40歳>: 12/102 (11.8%) 40～49: 40/102 (39.2%) 50～59: 37/102 (36.2%) 60<: 13/102 (12.8%)
36～45人	40歳>: 4/34 (11.8%) 40～49: 17/34 (50.0%) 50～59: 10/34 (29.4%) 60<: 3/34 (8.8%)	40歳>: 3/42 (7.1%) 40～49: 17/42 (40.5%) 50～59: 15/42 (35.7%) 60<: 6/42 (14.3%)
46人～	40歳>: 4/19 (21.0%) 40～49: 6/19 (31.5%) 50～59: 7/19 (36.8%) 60<: 2/19 (10.5%)	40歳>: 5/37 (13.5%) 40～49: 20/37 (54.1%) 50～59: 9/37 (24.3%) 60<: 3/37 (8.1%)

表 6 平成20年C県の院内感染対策におけるアンケート調査
(平成19年某D県との比較)

質問項目	Category	患者数 (%) D県()
意識		
自分の歯科診療所でHIV感染者の歯科治療を受け入れられる意志がありますか？	Agree	414 (22.1) (40.6)
HIV感染者の歯科治療を、自分の歯科診療所以外なら行う意志がありますか？	Agree	577 (31.8) (33.7)
HIV感染患者の歯科治療を拒否することはモラル的によくないと思いますか？	Agree	1173 (63.3)
HIV感染患者の歯科治療を自分の診療所で行うことにより、他の患者が来なくなる恐れがあると思いますか？	Agree	1258 (67.8)
知識		
「スタンダードプリコーションまたはユニバーサルプリコーション」とは何か知っていますか？	Yes	258 (15.9) (16.3)
唾液を介してHIVは人から人へ感染すると思いますか？	Yes	1569 (84.4) (79.2)
HIV感染者に対するHARRT療法を知っていますか？	Yes	75 (4.0) (4.3)

行動	Category	患者数(%)
		D県()
防護用メガネ(フェースシールドを含む)を着用して診療していますか？	Yes	636 (33.6) (32.5)
マスクを着用して診療していますか？	Yes	1689 (97.3) (94.7)
グローブを着用して診療していますか？	Yes	1248 (72.0) (60.8)
患者ごとにハンドピースを交換していますか？	Yes	375 (21.7) (25.2)
感染探索に関しスタッフ教育をしていますか？	Yes	1448 (83.8) (80.1)
感染対策マニュアルを作成していますか？	Yes	959 (55.9) (43.9)
感染予防対策の研修会に参加しましたか？	Yes	1353 (79.5) (64.0)
B型肝炎ワクチン接種を受けたことがありますか？	Yes	1130(65.5) (61.9)
スタッフにB型肝炎ワクチン接種を受けさせていますか？	Yes	343 (20.0) (35.0)

性別における比較

Category	Men	Women	p-value
	(n=1809) D県()	(n=94) D県()	
意識			
自分の歯科診療所でHIV感染者の歯科治療を受け入れられる意志がありますか？	22.3 (40.3)	17.8 (33.3)	0.363 (0.722)
HIV感染者の歯科治療を、自分の歯科診療所以外なら行う意志がありますか？	32.0 (15.2)	28.4 (3.6)	0.484 (0.239)
HIV感染者の歯科治療を拒否することはモラル的によくないと思いますか？	65.2	67.0	0.498
HIV感染者の歯科治療を自分の診療所で行うことにより、他の患者が来なくなる恐れがあると思いますか？	67.3	78.9	0.021
知識			
「スタンダードプリコーションまたはユニバーサルプリコーション」とは何か知っていますか？	15.9 (16.1)	16.9 (25.9)	0.875 (0.289)
唾液を介してHIVは人から人へ感染すると思いますか？	81.8 (79.2)	91.0 (66.7)	0.023 (0.207)
HIV感染者に対するHARRT療法を知っていますか？	4.1 (4.3)	2.2 (7.1)	0.586 (0.337)